



各 位



平成16年10月29日

会社名 シダックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 志太 勤一
(登録銘柄 コード番号 4837)
問合せ先 常務取締役 藤田 一郎
(TEL 03-5784-8911)

平成17年3月期中間(連結)及び通期(連結)業績予想の修正について

平成17年3月期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の業績予想について、平成16年5月28日付当社「平成16年3月期決算短信(連結)」にて発表いたしました業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成17年3月期 中間(連結)業績予想の修正(平成16年4月1日～平成16年9月30日)
(単位:百万円、%)

	連 結		
	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	76,700	1,400	300
今回の修正予想(B)	74,460	850	200
増減額(B-A)	2,240	550	100
増減率(%)	2.9%	39.2%	33.3%
(ご参考) 前期中間実績	68,612	1,365	838

2. 平成17年3月期 通期(連結)業績予想の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)
(単位:百万円、%)

	連 結		
	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	158,400	5,200	2,200
今回の修正予想(B)	152,681	3,200	1,000
増減額(B-A)	5,719	2,000	1,200
増減率(%)	3.6%	38.4%	54.5%
(ご参考) 前期通期実績	140,909	4,436	1,137

3. 修正理由

(1) 中間業績予想の数値の修正(連結)

当中間連結会計期間において、売上高につきましては、レストランカラオケ事業において既存店売上高が、前年比1%減少の計画に対し、猛暑等の天候不順、アテネオリンピックのテレビ観戦などの要因に加え、競合との価格競争激化により、前年比5%の減少となりました。また、エスロジックス事業において、外部販売が当初見込みより伸び悩みました。以上より、当初予想の売上高を、2.9%下回る見込みであります。

当中間連結経常利益及び純利益につきましては、レストランカラオケ事業の売上高の計画未達、競合対策としての販売促進強化により、店舗関連費用が増加いたしました結果、当初予想より中間連結経常利益率は、1.8%から1.1%となる見込みであります。

(2) 通期業績予想の数値の修正(連結)

連結売上高につきましては、レストランカラオケ事業において本部直轄指導による宴会、熟年層客の獲得で年末年始の客数及び客単価の増加を図ってまいりますが、既存店売上高は、中間期の見込みを勘案し、前期比5%の減少を見込み、また、新規出店計画通期30店舗に対し、24店舗にとどめる予定としております。

この結果、売上高は、当初予想と比較し、3.6%下回る見込みであります。

連結経常利益及び当期純利益につきましては、レストランカラオケ事業における売上計画未達による固定費及び労務費の相対的圧迫により、当初予想を下回る見込みであります。

平成17年3月期中間(単体)及び通期(単体)業績予想について

平成16年5月28日付当社「平成16年3月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績見通しにつきましては、修正はございません。

(注) 上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上